

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公開番号】特開2019-7011(P2019-7011A)

【公開日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-002

【出願番号】特願2018-138257(P2018-138257)

【国際特許分類】

|        |        |           |
|--------|--------|-----------|
| C 08 G | 77/54  | (2006.01) |
| B 01 J | 35/02  | (2006.01) |
| C 08 K | 3/22   | (2006.01) |
| C 08 L | 83/14  | (2006.01) |
| C 08 G | 73/00  | (2006.01) |
| C 09 D | 183/08 | (2006.01) |
| C 09 D | 5/14   | (2006.01) |
| C 09 D | 7/62   | (2018.01) |
| C 09 D | 7/61   | (2018.01) |
| C 09 D | 7/63   | (2018.01) |
| C 09 D | 185/00 | (2006.01) |
| C 08 L | 83/04  | (2006.01) |

【F I】

|        |        |   |
|--------|--------|---|
| C 08 G | 77/54  |   |
| B 01 J | 35/02  | J |
| C 08 K | 3/22   |   |
| C 08 L | 83/14  |   |
| C 08 G | 73/00  |   |
| C 09 D | 183/08 |   |
| C 09 D | 5/14   |   |
| C 09 D | 7/62   |   |
| C 09 D | 7/61   |   |
| C 09 D | 7/63   |   |
| C 09 D | 185/00 |   |
| C 08 L | 83/04  |   |

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月13日(2019.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

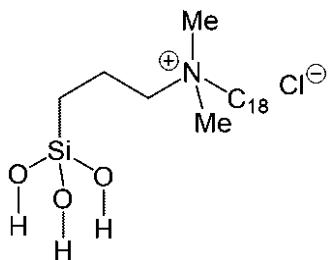
【請求項1】

表面上に抗菌コーティングを形成する方法であって、前記方法が、

前記表面上に、

(i) オルガノシラン

## 【化23】



を含む第1の水性組成物；および

(i i) ペルオキソチタン酸とペルオキソ改質アナターゼゾルとを含む第2の水性組成物

を配置するステップ

を含む、方法。

## 【請求項2】

前記第1の水性組成物を配置するステップが、前記第2の水性組成物を配置するステップより先である、請求項1に記載の方法。

## 【請求項3】

前記表面上の前記抗菌コーティングが、0.76 mg/in<sup>2</sup>の重さである、請求項2に記載の方法。

## 【請求項4】

前記表面が、病院ICUの媒介物を含み、前記媒介物が、剥き出しの金属表面、塗装された金属表面、エポキシコーティングされた表面、塗装されていない木材表面、塗装された木材表面、およびガラスのうちのいずれか1つを含む、請求項2に記載の方法。

## 【請求項5】

前記抗菌コーティングが、最大で4週間にわたって前記媒介物上の細菌の99.9%の低減を提供し、最大で8週間にわたって前記媒介物上の細菌の99%の低減を提供する、請求項4に記載の方法。

## 【請求項6】

前記細菌が、バンコマイシン耐性Enterococcus (VRE)、メチシリン耐性Staphylococcus aureus (MRSA)、またはカルバペネム耐性Enterobacteriaceae (CRE)のうちのいずれか1つを含む、請求項5に記載の方法。

## 【請求項7】

前記第2の水性組成物を配置するステップが、前記第1の水性組成物を配置するステップより先である、請求項1に記載の方法。

## 【請求項8】

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへのE. coliの最初の接種の2時間後にE. coliの1.39の対数低減値を示す、請求項7に記載の方法。

## 【請求項9】

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへのMS-2の最初の接種の2時間後にMS-2の3.12の対数低減値を示す、請求項7に記載の方法。

## 【請求項10】

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへのメチシリン耐性Staphylococcus aureus (MRSA)の最初の接種の2時間後にMRSAの1.86の対数低減値を示す、請求項7に記載の方法。

## 【請求項11】

前記第1の水性組成物および前記第2の水性組成物が、前記表面上に配置される前に組み合わされ、その結果、前記オルガノシランと前記ペルオキソチタン酸とペルオキソ改質アナターゼゾルとが、前記表面上に同時に配置される、請求項1に記載の方法。

## 【請求項12】

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへの E . c o l i の最初の接種の 2 時間後に E . c o l i の 1 . 3 8 の対数低減値を示す、請求項 1 1 に記載の方法。

**【請求項 1 3】**

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへの M S - 2 の最初の接種の 2 時間後に M S - 2 の 2 . 7 0 の対数低減値を示す、請求項 1 1 に記載の方法。

**【請求項 1 4】**

前記抗菌コーティングが、前記抗菌コーティングへのメチシリン耐性 S t a p h y l o c o c c u s a u r e u s ( M R S A ) の最初の接種の 2 時間後に M R S A の 1 . 4 5 の対数低減値を示す、請求項 1 1 に記載の方法。